



會津八一と 現代の書

現在の新潟高校を卒業し、高校内に歌碑が建つ會津八一
現代における書表現と比較鑑賞し、その人物と文芸の特色に迫ります

あいづやいち

會津八一・1881-1956 年

新潟市名誉市民、早稲田大学名誉教授、新潟日報社社賓、東洋美術史家。

新潟市生まれ。新潟中学校(現新潟県立新潟高等学校)卒。東京専門学校(現早稲田大学)卒。

雅号は秋艸道人、八朔、渾斎など。初め俳句のち奈良を詠じた歌人として世に知られる。

戦禍にあい昭和20年(1945)新潟に戻り、以降の10年余りの間、ふるさとの文芸向上のために精力的な活動を行った。墓は西堀通の瑞光寺に建つ。

講演会

講義 「會津八一と現代の書」新潟大学教授 おかむら ひろし 岡村 浩 さん

研究発表 新潟大学学生

日 時 令和 8年10月11日(日) 午後2時から午後4時まで

会 場 関屋地区公民館(3階・ホール)

定 員 50人(先着) 申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

展示会

會津八一の作品・資料を中心に展示します

日 時 令和 8年10月10日(土)・11日(日) 午前9時から午後5時まで

会 場 関屋地区公民館(1階・和室) ※11日(日)は午後3時30分まで

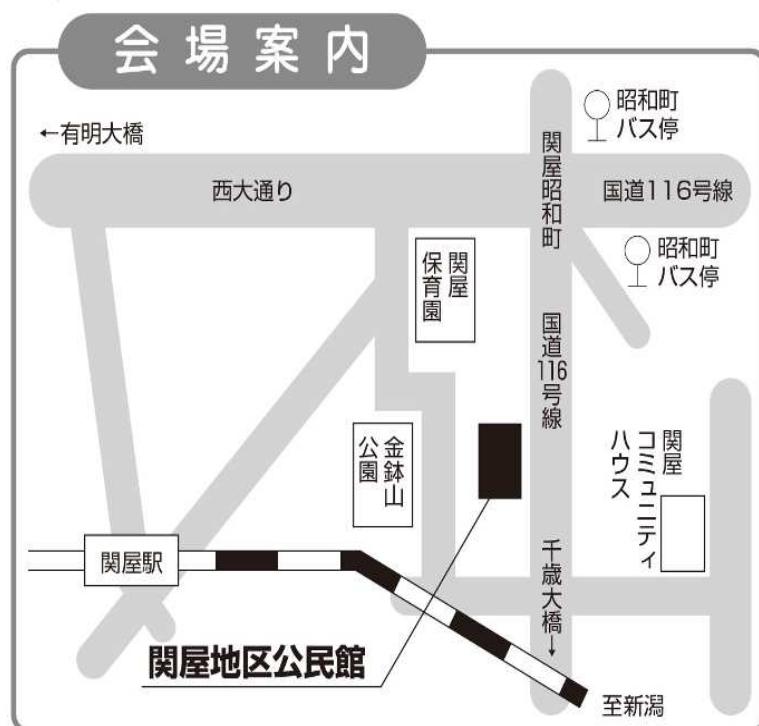
入 場 無料(ご自由にご覧ください)

講師紹介

おかむら ひろし てっきん
岡村 浩 (岡村 鉄琴) さん

新潟大学教授・越佐文人研究会代表

新潟日報で 2021 年 12 月から 24 年
5 月まで「看板 体を表す」を連載



バス

(信濃町線・西小針線・有明線)
昭和町バス停から 徒歩3分

J R

(越後線)
関屋駅から 徒歩 10 分

駐車台数が限られています。公共交通機関ご利用のご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

新潟市 関屋地区公民館 025-266-4939

〒951-8164 新潟市中央区関屋昭和町3丁目148番地1